



手銭家蔵書

からみる出雲の文芸と暮らし

三代・季硯きけん 五代・有秀ありひでの文芸活動

手銭家は、江戸時代に大社町で酒造業などを営み、現代まで続いている旧家です。

島根大学法文学部と手銭美術館は、手銭家に伝来する江戸時代の文芸関係資料約二千点の調査・研究を続け、折に触れて成果を公開してきました。

この企画展では、島大生に、手銭家三代から五代の文芸活動について特徴や興味深い点などをパネルにまとめてもらい、資料とともに展示しています。

昔の資料に新たな視点を重ね、当時の人々が文芸を心から楽しんだ気持ちを追体験していただくことができれば幸いです。

島大生と学ぶ 江戸の地方文化

会期 2026年10月1日(木)～10月25日(日)

会場 島根大学附属図書館 1 階展示室

入場料 無料 (地域コミュニティラボ)

開館時間 平日) 午前 8 時半～午後 9 時半

土・日・祝日) 午前 10 時～午後 5 時半

(10 日(土) 11 日(日) 12 日(月) は休館します)



学芸員・学生によるギャラリートーク

日時：10月15日(木) 午前 10 時半～11 時半

【問い合わせ先】

島根大学附属図書館
(情報サービスグループ)

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060
電話：0852-32-6087
メール：sabisu@lib.shimane-u.ac.jp